

2022年度 第2四半期決算説明会

2022年11月25日

【証券コード 4401】



2022年度 決算説明

第2四半期

2022年4月1日～2022年9月30日

代表取締役社長 城詰 秀尊

1. 2022年度 第2四半期連結業績	… P 3
2. 2022年度 連結業績予想	… P14
3. ご参考	… P24
・ 中期経営計画『ADX 2023』進捗状況	
・ 進行中の主な設備投資	
・ CSR優先領域「人権・人財」	
・ 海外売上高	



1. 2022年度 第2 四半期連結業績

2022年度 第2四半期連結業績の概要

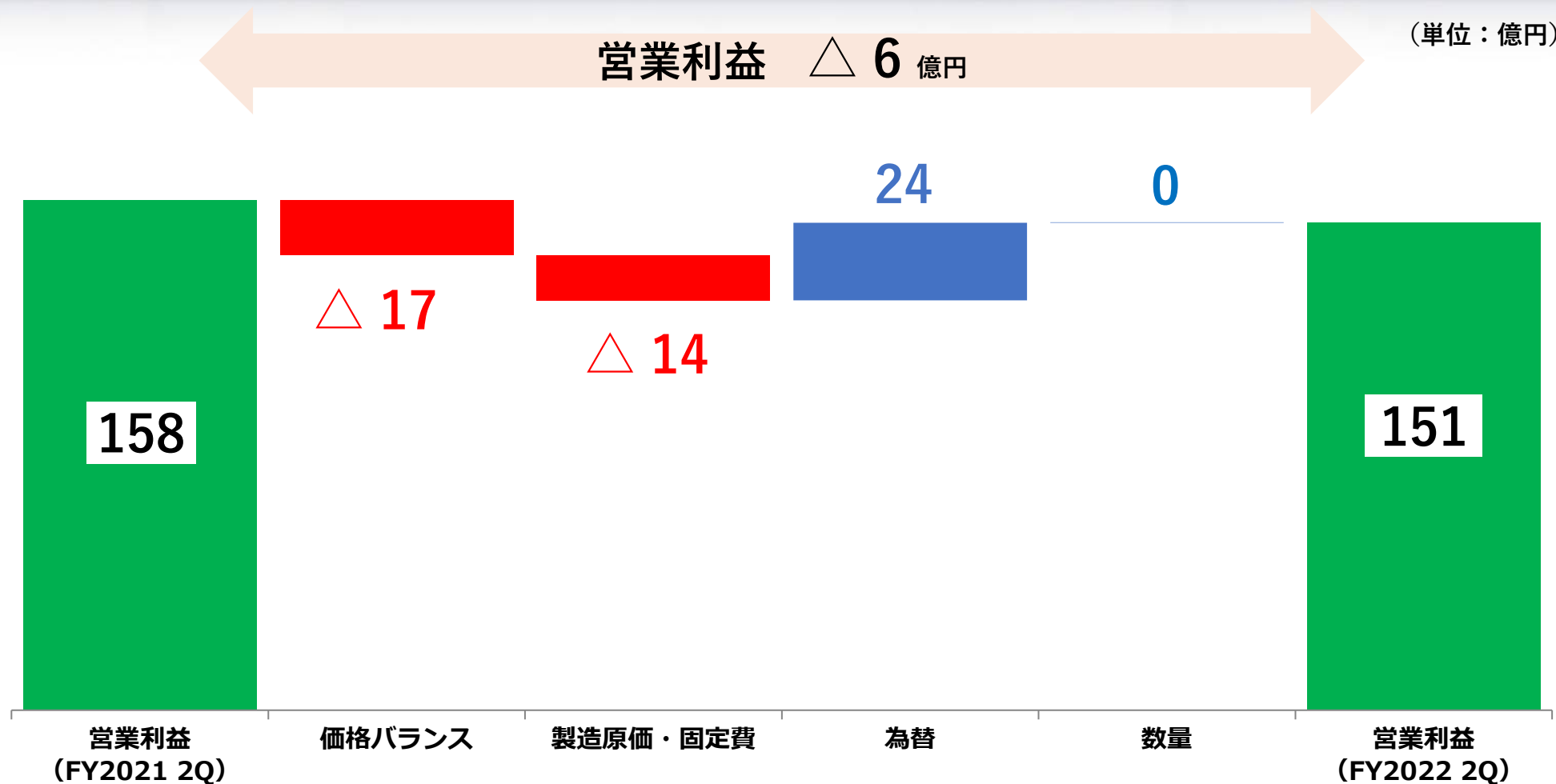
2022年度 第2四半期連結業績

(単位：億円)

	2021年度 第2四半期	2022年度 第2四半期	増減	増減率 (%)
売上高	1,679	1,964	285	17.0
営業利益	158	151	△ 6	△ 4.4
経常利益	161	164	2	1.6
四半期利益	106	99	△ 7	△ 6.7
1株利益	103.6円	97.0円	△ 6.6円	

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度第2四半期は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

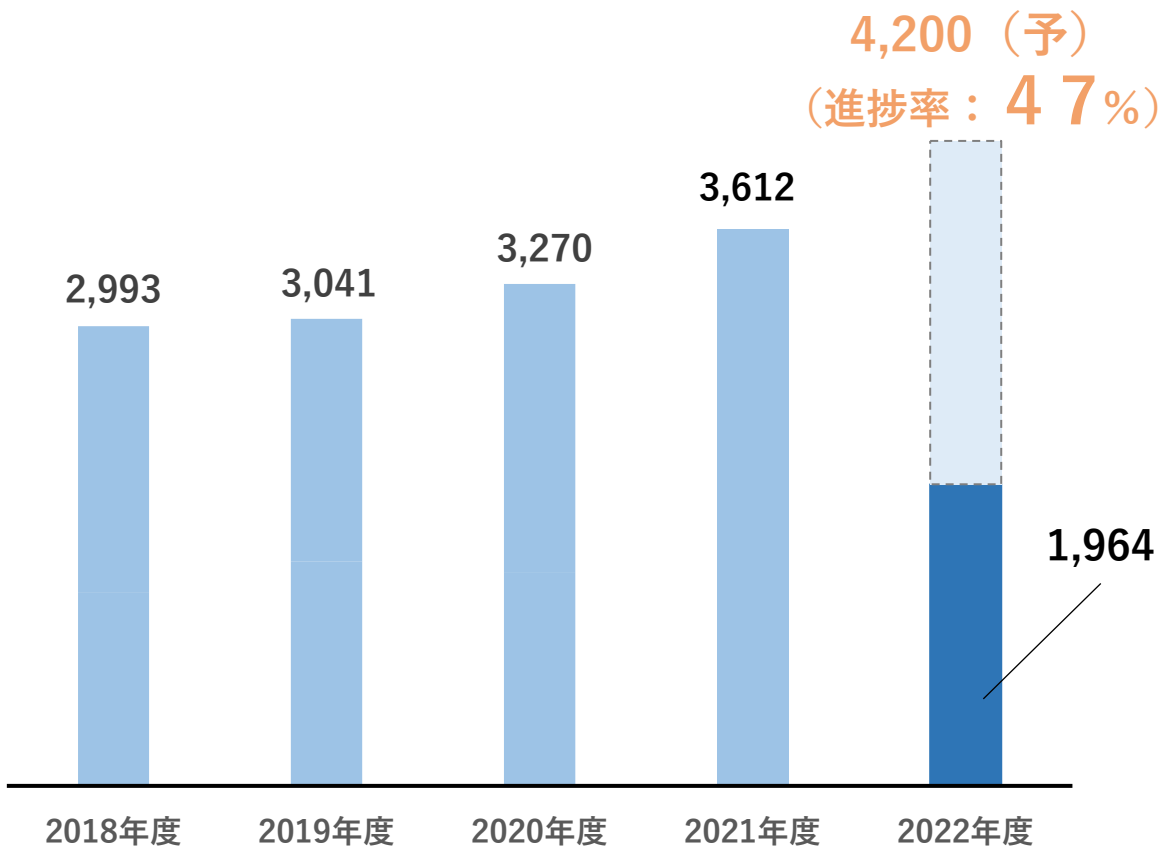


注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

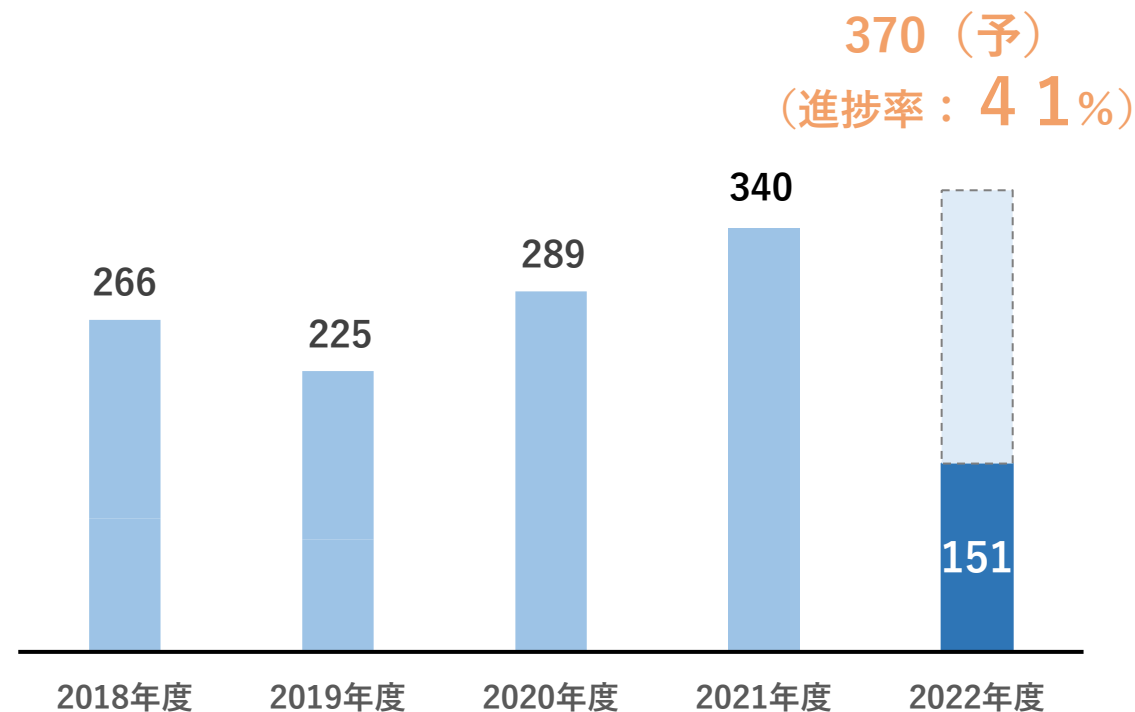
注2) 2021年度第2四半期は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

(単位：億円)

売上高



営業利益



注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

2022年度 第2四半期連結業績（セグメント別）

2022年度 第2四半期連結業績

（単位：億円）

	2021年度 第2四半期	2022年度 第2四半期	増減	増減率 (%)
売上高	1,679	1,964	285	17.0
化学品	963	1,098	135	14.0
樹脂添加剤	510	594	83	16.4
情報・電子化学品	179	179	0	0.1
機能化学品	273	325	51	18.8
食品	359	398	38	10.8
ライフサイエンス	314	431	116	37.1
その他	41	35	△ 5	△ 14.0
営業利益	158	151	△ 6	△ 4.4
化学品	142	139	△ 2	△ 1.8
樹脂添加剤	50	53	3	7.1
情報・電子化学品	56	52	△ 4	△ 7.4
機能化学品	35	33	△ 1	△ 5.5
食品	1	▲ 18	△ 20	-
ライフサイエンス	9	25	15	163.4
その他	4	4	0	6.2

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

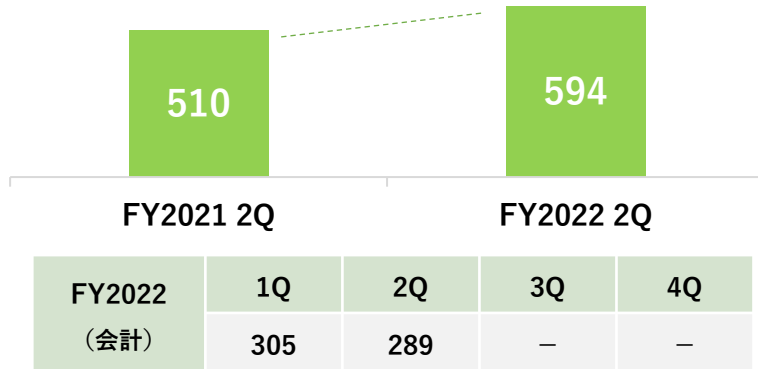
注2) 2021年度第2四半期は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

化学品事業（樹脂添加剤）

◆ 売上高

（単位：億円）

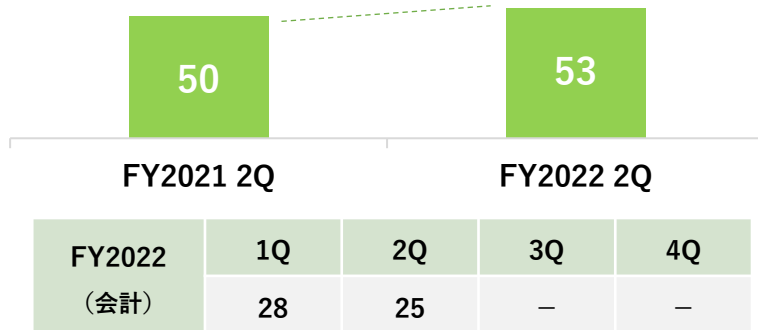
16.4%



◆ 営業利益

（単位：億円）

7.1%



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・自動車向け製品は販売数量が減少したものの、販売価格改定と為替で増収。
- ・東南アジアの環境規制強化で、環境貢献製品「重金属フリー安定剤」の販売拡大。

◆ プラスチック製品全般

好調 ワンパック顆粒添加剤

◆ 建材・インフラ

好調 塩ビ用安定剤、重金属フリー安定剤

◆ 食品包装・医療

好調 透明化剤

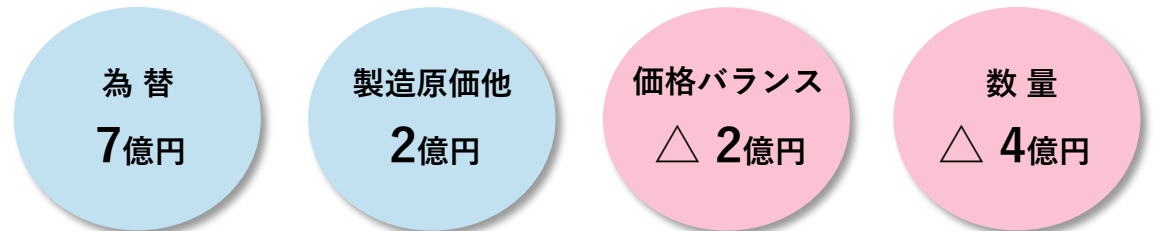
◆ 自動車

伸長 核剤、ゴム用可塑剤

◆ 家電（筐体）

低調 エンジニアリングプラスチック用難燃剤

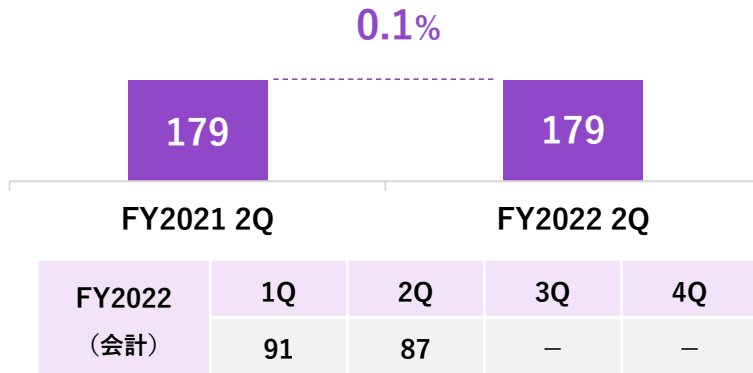
営業利益の主な要因（対前年同期）



化学品事業（情報・電子化学品）

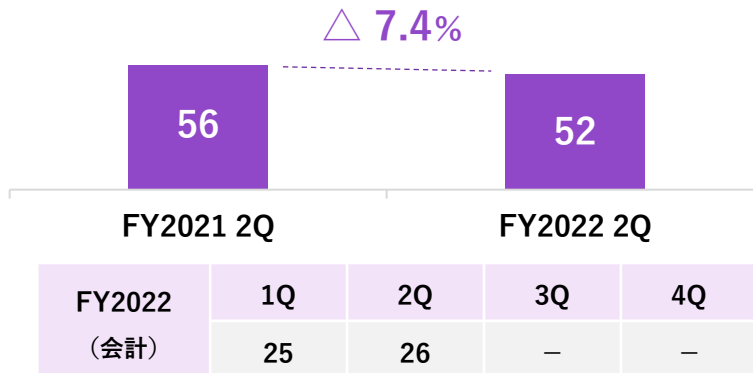
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・ デジタル化の進展を背景に、先端半導体向けに高誘電材料等の販売拡大。
- ・ パネルメーカーの生産調整による影響を受け、ディスプレイ関連材料が大幅減。

◆ 半導体

好調

DRAM向け 高誘電材料（新製品）

堅調

NAND向け 製品

先端リソグラフィ用途 光酸発生剤

◆ ディ스플레이

低調

光学フィルム向け 光硬化樹脂

カラーフィルター向け 光重合開始剤

液晶パネル向け ブラックマトリクスレジスト
エッチング用薬液

営業利益の主な要因（対前年同期）

数量

△ 6億円

製造原価他

△ 1億円

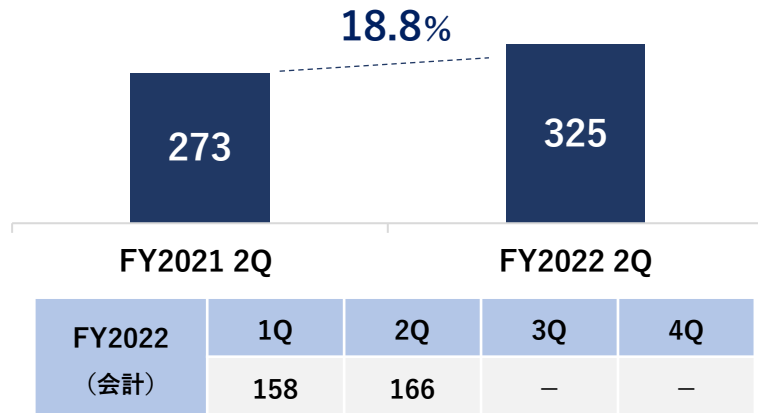
為替

4億円

化学品事業（機能化学品）

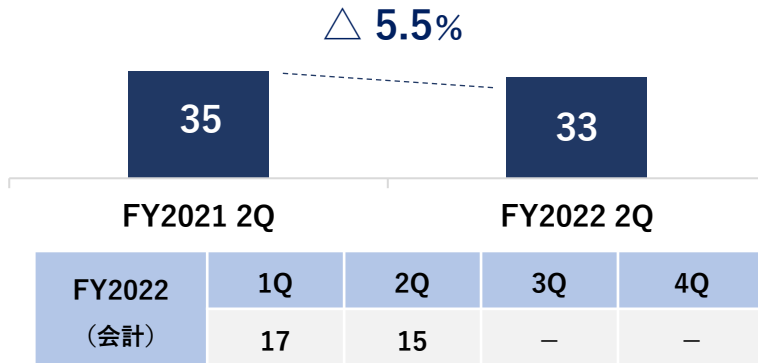
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・ エンジンオイル用潤滑油添加剤は、海外での新規採用等により販売拡大。
- ・ 国内外の化粧品市況が持ち直し、界面活性剤の販売堅調。

◆ 自動車

好調

エンジンオイル用 潤滑油添加剤
構造接着用 特殊エポキシ樹脂

◆ 建築

好調

塗料向け 反応性乳化剤

◆ 化粧品

堅調

界面活性剤

◆ 一般工業用

堅調

プロピレングリコール類、過酸化製品

営業利益の主な要因（対前年同期）

価格バランス
△ 6億円

固定費他
△ 5億円

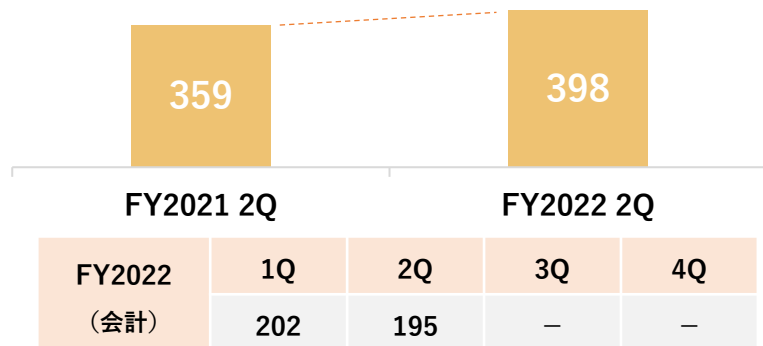
為替
5億円

数量
4億円

◆ 売上高

(単位：億円)

10.8%

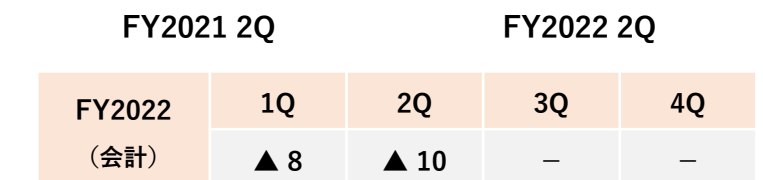


◆ 営業利益 (損失)

(単位：億円)

1

▲ 18



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因 (対前年同期)

- ・ 中国ロックダウンや猛暑の影響を受けたが、国内で菓子パンや大袋菓子の需要増加し、マーガリン、ショートニング等の販売堅調。
- ・ 国内での販売拡大や前期から取り組む販売価格改定により増収。

◆ 製パン、製菓

堅 調

マーガリン、ショートニング、フィリング

伸 長

機能性マーガリン「マーベラス」シリーズ

◆ 土産菓子

堅 調

フィリング

営業損失の主な要因 (対前年同期)

価格バランス
△ 7億円

数量
△ 7億円

為替
△ 7億円

製造原価他
1億円

食品事業（営業利益の増減分析）



国内の製パン、製菓、洋菓子・デザート市場がメイン

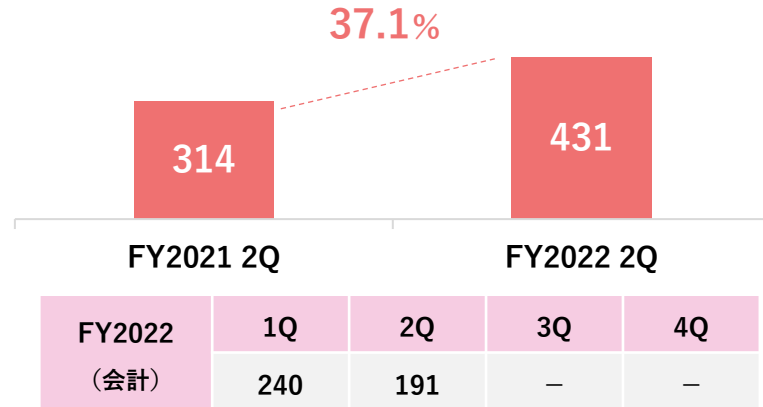
為替 \triangle 7	価格バランス \triangle 6	数量 \triangle 6	製造原価 + 1
「輸入」中心 ・ 原材料調達 ・ 円安はマイナス影響	(-) パーム油の購入価格 (高騰) (-) 動物油脂 //	(-) 加工食品	

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

ライフサイエンス事業（日本農薬）

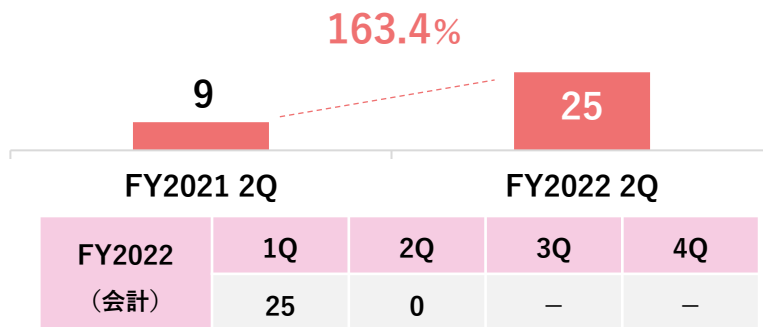
◆ 売上高

(単位：億円)



◆ 営業利益

(単位：億円)



注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度第2四半期は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・ 大幅な増収も、インド・北米での天候不順の影響を受け、当初業績予想には未達。
- ・ 世界最大の農薬市場であるブラジルで主要作物の作付面積が拡大し販売拡大。
- ・ 北米でピーナッツ向けに殺菌剤の販売拡大。

◆ 農薬

好調

北米 ピーナッツ向け殺菌剤

ブラジル サトウキビ用除草剤ほか

欧州 除草剤

日本 コルテバ社製品（販売契約締結し、昨年10月から販売開始）

◆ 医薬品

低調

爪白癬分野

外用抗真菌剤「ルリコナゾール」

営業利益の主な要因（対前年同期）

為替
14億円数量
13億円固定費他
△ 11億円

A decorative border composed of various geometric shapes in red and blue, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the page.

2. 2022年度 連結業績予想

2022年度下期の市場環境見通し

世界経済

世界的なエネルギー危機、インフレの長期化を背景に景気減速が懸念される状況

市場トレンド

セグメント	マーケット	2022年度 上期	2022年度 上期⇒下期	関連製品
化学品	自動車	UP	→	樹脂添加剤（添加剤、可塑剤、塩ビ用安定剤）
	建材	DOWN	FLAT →	機能化学品（潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂、塗料用添加剤、一般工業用薬剤）
	電子デバイス	→	→	情報・電子化学品（半導体材料、光酸発生剤、光硬化樹脂、重合開始剤）
	化粧品	→	→	機能化学品（化粧品原料、工業薬品）
	手洗い・消毒用品	→	→	機能化学品（界面活性剤）
食品	量販店・コンビニ （パン・菓子・デザート）	→	→	食品（マーガリン、ショートニング、ホイップクリーム、フィリング）
	観光・外食産業 （土産菓子ほか）	→	→	
ライフサイエンス	農業	→	→	農薬（水稲用殺虫剤・殺菌剤、園芸用殺虫剤・殺菌剤、除草剤）

2022年度 連結業績予想

(単位：億円)

	2022年度			2021年度 実績	増減	増減率 (%)
	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)			
売上高	1,964	2,235	4,200	3,612	587	16.3
営業利益	151	218	370	340	29	8.7
経常利益	164	204	369	356	12	3.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	99	120	220	236	△ 16	△ 7.1
1株当たり純利益 (円/株)	97.0円	116.8円	213.6円	229.7円	△ 16.1円	
配当金 (円/株)	35円	35円	70円	70円	-	

		2022年度下期の前提	2021年度実績
為替	円/\$	130.00	112.42
	円/€	140.00	130.55
ナフサ	円/KL	85,000	56,625

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度実績は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

セグメント別 連結業績予想の見直し

(単位：億円)	上期実績	下期予想	通期予想	前年度実績	増減	増減率	(ご参考) 前回予想 ※22年8月公表		
	(a)	(b)	(a)+(b)				上期予想	下期予想	通期予想
売上高	1,964	2,235	4,200	3,612	587	16.3	2,030	2,170	4,200
化学品	1,098	1,221	2,320	2,001	318	15.9	1,136	1,174	2,310
樹脂添加剤	594	635	1,230	1,068	161	15.1	610	625	1,235
情報・電子化学品	179	220	400	364	35	9.7	190	240	430
機能化学品	325	364	690	567	122	21.5	336	309	645
食品	398	421	820	733	86	11.8	394	436	830
ライフサイエンス	431	548	980	801	179	22.3	464	516	980
その他	35	44	80	76	3	4.2	36	44	80
営業利益	151	218	370	340	29	8.7	156	214	370
化学品	139	158	298	293	4	1.5	129	161	290
樹脂添加剤	53	49	103	108	△ 5	△ 4.9	46	47	94
情報・電子化学品	52	73	126	119	6	5.9	52	77	130
機能化学品	33	35	69	66	2	4.4	30	36	66
食品	▲ 18	3	▲ 15	▲ 6	△ 8	-	▲ 12	6	▲ 6
ライフサイエンス	25	55	81	48	32	68.7	39	42	81
その他	4	1	6	5	0	5.3	0	4	5

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

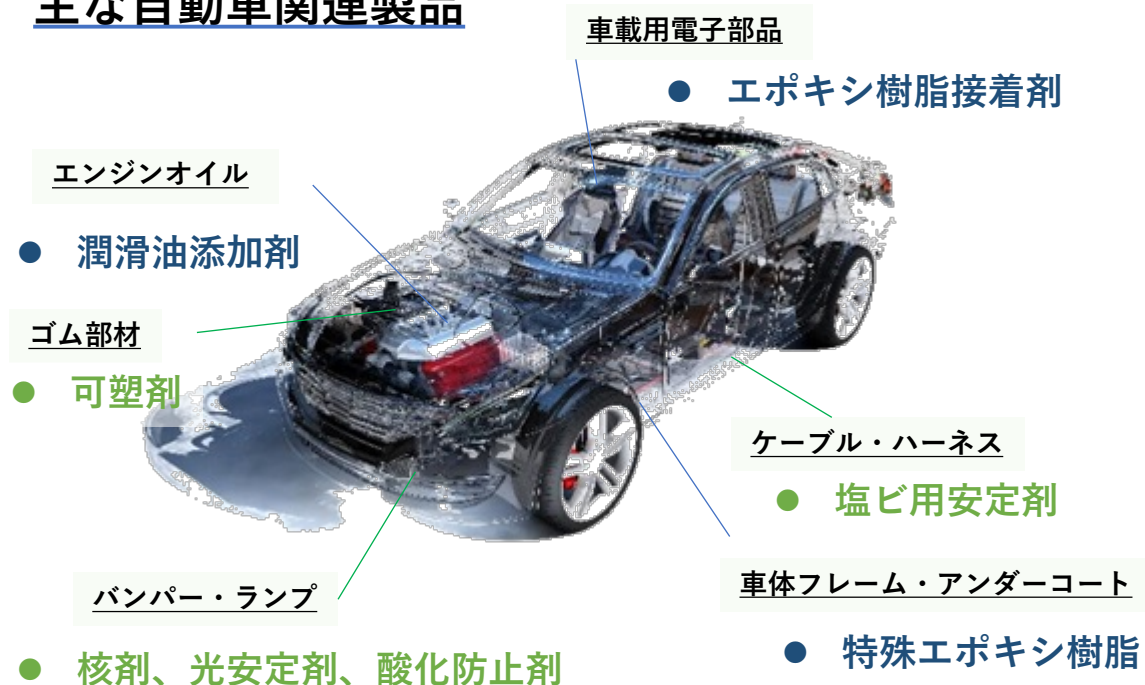
注2) 前年度実績(2021年度)は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

自動車 (樹脂添加剤、機能化学品)

市場見通し

海外中心に生産台数は回復に向かう見通し。
一方で、半導体や部材不足の長期化を懸念。

主な自動車関連製品



樹脂添加剤

- ✓ 景気刺激策（自動車減税）実施の**中国**や、生産回復が進む**北米**での拡販に注力



核剤、光安定剤

機能化学品

- ✓ 新エンジンオイル規格「**GF-6**」の市場浸透による需要増
- ✓ 新興国での市場開拓を推進



潤滑油添加剤

トピックス：樹脂添加剤

UAE ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC

ワンパック顆粒添加剤の設備増強 (3rd line)

2022年12月から、 営業運転開始



ワンパック添加剤

酸化防止剤

核剤

光安定剤

紫外線吸収剤

：

お客様の用途にあわせて、
ブレンド、
ワンパック化
(顆粒状)



ポリオレフィン樹脂等

ワンパック顆粒添加剤

配合ミスや粉末飛散を防止

お客様

樹脂製造

コンパウンド
〜
射出成形

用途

プラスチック製品全般



電子デバイス (情報・電子化学品)

ディスプレイ

パネルの生産調整は解消に向かうものの、
当初想定より回復ペースは鈍化する見通し。

情報・電子

✓ パネルの生産調整による需要減



光学フィルム向け

光硬化樹脂

カラーフィルター向け

光重合開始剤

液晶パネル向け

ブラックマトリクスレジスト
エッチング用薬液

✓ ディスプレイ関連材料の中国・台湾での市場開拓、 OLED向け製品の販売拡大に注力

半導体

一部（PC・スマホ等）で調整局面が続くものの、
先端半導体の需要は堅調に推移する見通し。

情報・電子

✓ 微細化の進展 + 製造工程の増加（需要増）



DRAM向け高誘電材料

✓ EUV用途の拡大



レジスト向け光酸発生剤

食品 (食品事業)

◆ 営業利益 (単位：億円)

下期 (予想) を見直し

前回 (2022.8)	今回 (2022.11)
6	3
△ 3	

外部環境
ネガティブ

用役・副原料の高騰

円安・インフレの進行

下期に影響する前提に基づき、
予想を修正

◆ 営業利益 (損失) (単位：億円)

下期黒字化の計画は継続

上期 (実績)	下期 (予想)
▲ 18	3

(内訳)
数量*
2 億円

(内訳)
製造原価
固定費
価格バランス
の改善
1 億円

既存の対象市場 製パン・製菓、
洋菓子・デザート等

○ 土産菓子 「フィリング類」

領域拡大

○ プラントベースフード
「デリプランツ」シリーズ

コスト削減	原料調達の多元化、不採算工程の見直し等
販売価格の適正化	「用役・副原料」高騰分の価格改定
食品ロス削減に向けた品種統合	◆ 約1,000品種を4割削減 (2023年3月)
	2022年12月末 (計画) 約200品種削減 品種統合による生産能力向上 環境貢献製品を増販 (「マーベラス」シリーズなど)

* 戦略製品、2022年度新製品の販売拡大

トピックス：プラントベースフード「デリプランツ」シリーズの展開

2 飢餓を
ゼロに



持続可能な食料の供給

食料危機

環境

健康

世界人口・飢餓人口は増加基調



起こりうる問題

供給量不足



動物性原料

牛乳、生クリーム、チーズ、
バター、牛脂 etc.

ADEKA

「おいしいプラントベースフード*」を
食卓の当たり前

おいしく、
使いやすい

「デリプランツ」シリーズ

* 原材料および食品添加物に動物性原料を直接配合していない製品

海外

中国・東南アジア、欧米での市場導入を加速

中国・東南アジア
(インドネシア等)

海外販売拠点*を軸に展開

* 中国、シンガポール、マレーシア

欧州・北米

欧州での市場開拓を開始

日本

新たな領域での
市場開拓

- ホテル
- 外食・レストラン
- 高級スーパー
- 流通関係 など

□ 注力

インバウンド・円安
を睨んだ
「高級路線」

「サステナブル宿泊」
「食の多様性」に対応した
レストランフード

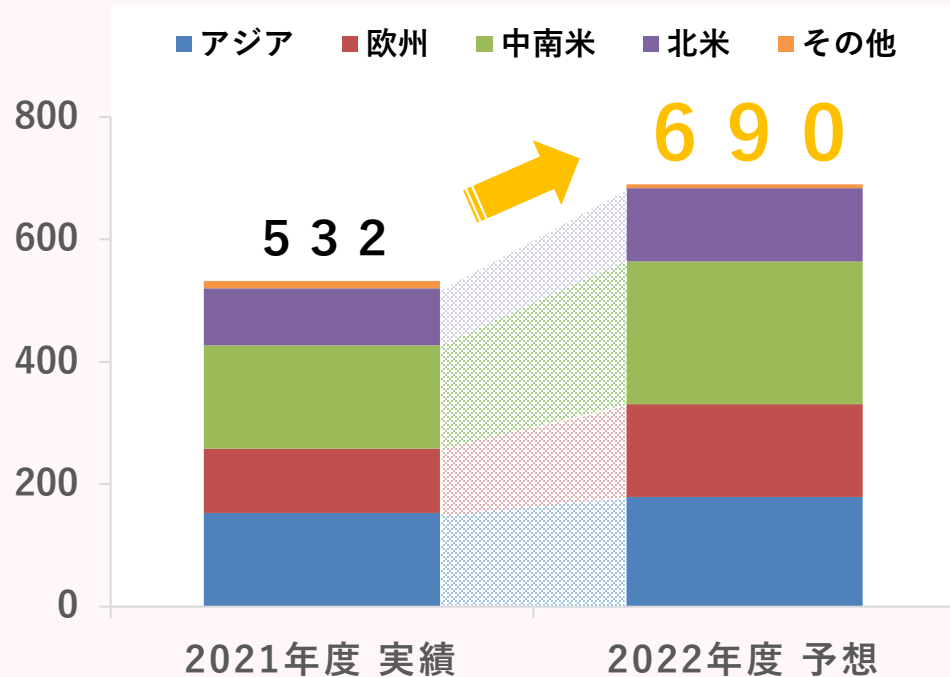
ライフサイエンス（日本農薬）

農薬

海外中心に業績拡大を見込む

(単位：億円)

海外売上高



注) 2021年度実績は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

アメリカ

ピーナッツ向け販売

引き続き増加

殺菌剤

「フルトラニル」

ブラジル

大豆・トウモロコシ

作付面積拡大

殺虫剤

「フルベンジアミド」
「トルフェンピラド」

インド

モンスーンの到来が遅れたものの
最終的に十分な降雨量

乾季作の作付に期待が持てる状況

水稲用殺虫剤

「ベンズピリモキサン」

複数の原体製造が可能な
マルチプラントを新設中

2022年度中の竣工予定

3. ご参考

	2021年度 実績 (中計 初年度)	2022年度 予想 (中計 2年目)	2023年度 目標 (中計 最終年度)
営業利益	340 億円	370 億円	420 億円
R O E	9.9 %	8.8 %	9 %
設備投資額	146 億円／年	160 億円／年	500 億円／3カ年
配当性向	30.5 %	30 %以上維持	30 %以上維持

年間配当予想	70 円／1株	(予) 70円／1株
--------	---------	------------

中間配当
35円／1株
(当初予想通り)

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度実績は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

進行中の主な設備投資

樹脂添加剤

UAE

ワンパック顆粒添加剤の
設備増強

2022年12月 営業運転開始予定

情報・電子化学品

台湾

先端ロジック半導体向け材料の
新プラント建設

2024年4月 営業運転開始予定

情報・電子化学品

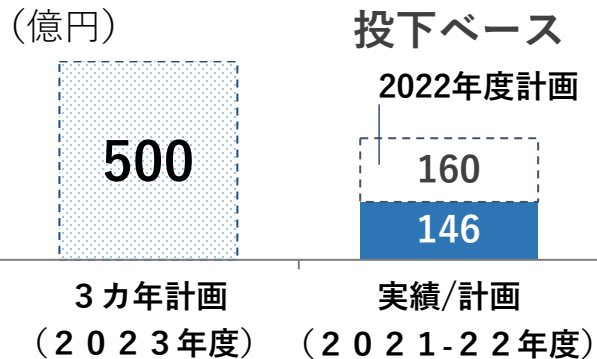
韓国

先端半導体メモリ向け高誘電材料の
設備増強

2024年度中に営業運転開始予定

設備投資

計画 **500億円** (3カ年)



日本

情報・電子化学品

千葉工場

先端フォトレジスト向け光酸発生剤など
半導体周辺材料の増産投資

2023年度中に営業運転開始予定

機能化学品

三重工場

エポキシ樹脂接着剤の設備増強

2023年度中に営業運転開始予定

ライフサイエンス

インド

水稲用殺虫剤の設備増強

2022年度中の竣工予定

CSR優先領域「人権・人財」

CSR優先課題

人財活躍の機会拡大

ダイバーシティ&インクルージョンの推進

2030年
KPI

- 人財ポートフォリオの整備
女性管理職比率 **10%**を目指す(ADEKA単体) ほか
- 従業員満足度、D&I関連教育・研修等

健康経営の推進

2030年
KPI

「健康経営優良法人（ホワイト500）」認定取得

2022年6月

CSR委員会（委員長：社長）の下に
「D&Iプロジェクトチーム」を新設

2022年9月

「健康経営戦略マップ」を策定・公表

現状分析

9つの施策
を策定・始動

- ◆ トップメッセージ等発信
- ◆ キャリア開発
- ◆ ダイバーシティ研修
- ◆ 人事評価項目の見直し
- ：

健康投資

- ◆ 健康セミナー実施、
- ◆ 総労働時間削減（制度構築）、
- ◆ メンタルヘルス研修
- ：

指標管理

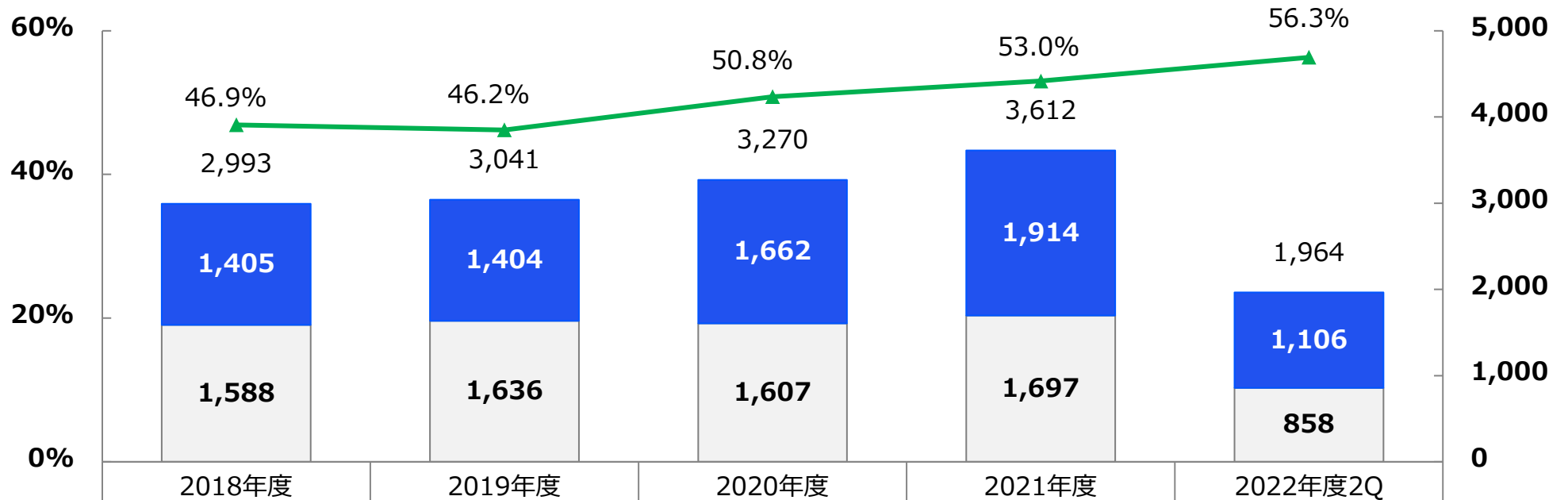
社員の
健康維持向上

職場環境づくり
(安全・いきいきと)

生産性向上
(恒常的なパフォーマンス)

海外売上高

(単位：億円)



■ 海外売上高	1,405	1,404	1,662	1,914	1,106
■ 国内売上高	1,588	1,636	1,607	1,697	858
▲ 海外売上高比率	46.9%	46.2%	50.8%	53.0%	56.3%
売上高	2,993	3,041	3,270	3,612	1,964

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

The logo features a stylized letter 'A' on the left, composed of a red upper half and a blue lower half. To the right of the 'A' is the word 'DEKA' in a bold, red, italicized sans-serif font. The entire logo is centered horizontally.

ADEKA

Add Goodness

2022年度上期

決算説明補足資料

取締役執行役員 志賀 洋二

1. 連結決算補足資料
2. 経営指標等
3. ご参考

1-1 連結貸借対照表

(単位：億円)

	22/3末	22/9末	増減		22/3末	22/9末	増減
流動資産	2,938	3,082	143	負債	1,784	1,841	57
現金及び預金	842	804	△ 38	流動負債	1,148	1,256	108
受取手形及び売掛金等	1,004	910	△ 93	固定負債	635	584	△ 50
棚卸資産	960	1,186	225	純資産	2,968	3,086	117
その他	130	180	49	株主資本	2,300	2,345	45
固定資産	1,814	1,845	30	資本金	230	230	-
有形固定資産	1,193	1,206	13	資本剰余金	201	201	△ 0
無形固定資産	168	180	12	利益剰余金	1,880	1,937	56
投資その他の資産	452	458	5	自己株式	△ 12	△ 23	△ 10
				その他の包括利益累計額	199	243	44
				非支配株主持分	469	496	27
資産合計	4,753	4,927	174	負債・純資産合計	4,753	4,927	174

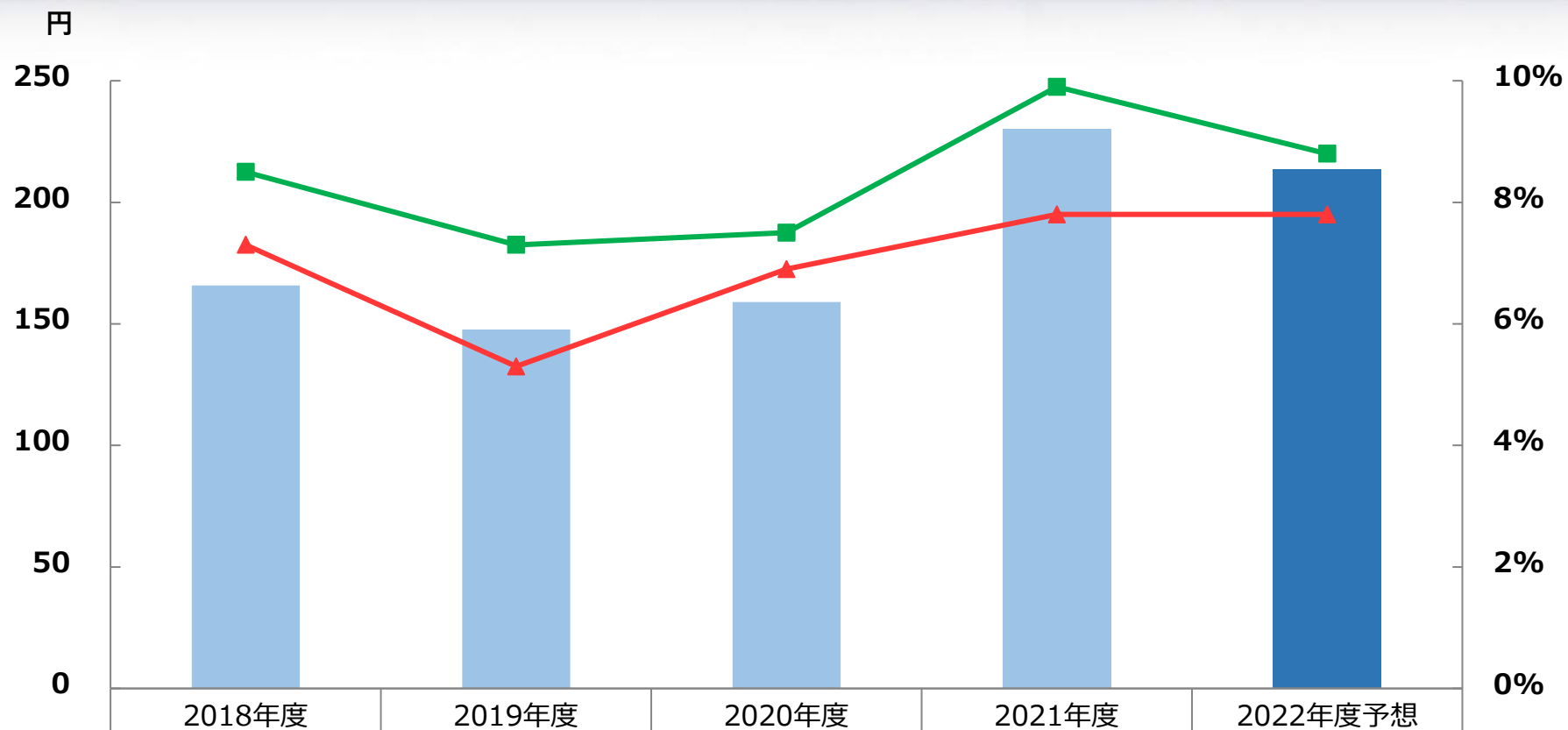
注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示 注2) 22/3末は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

1-2 キャッシュフロー計算書（要約）

（単位：億円）

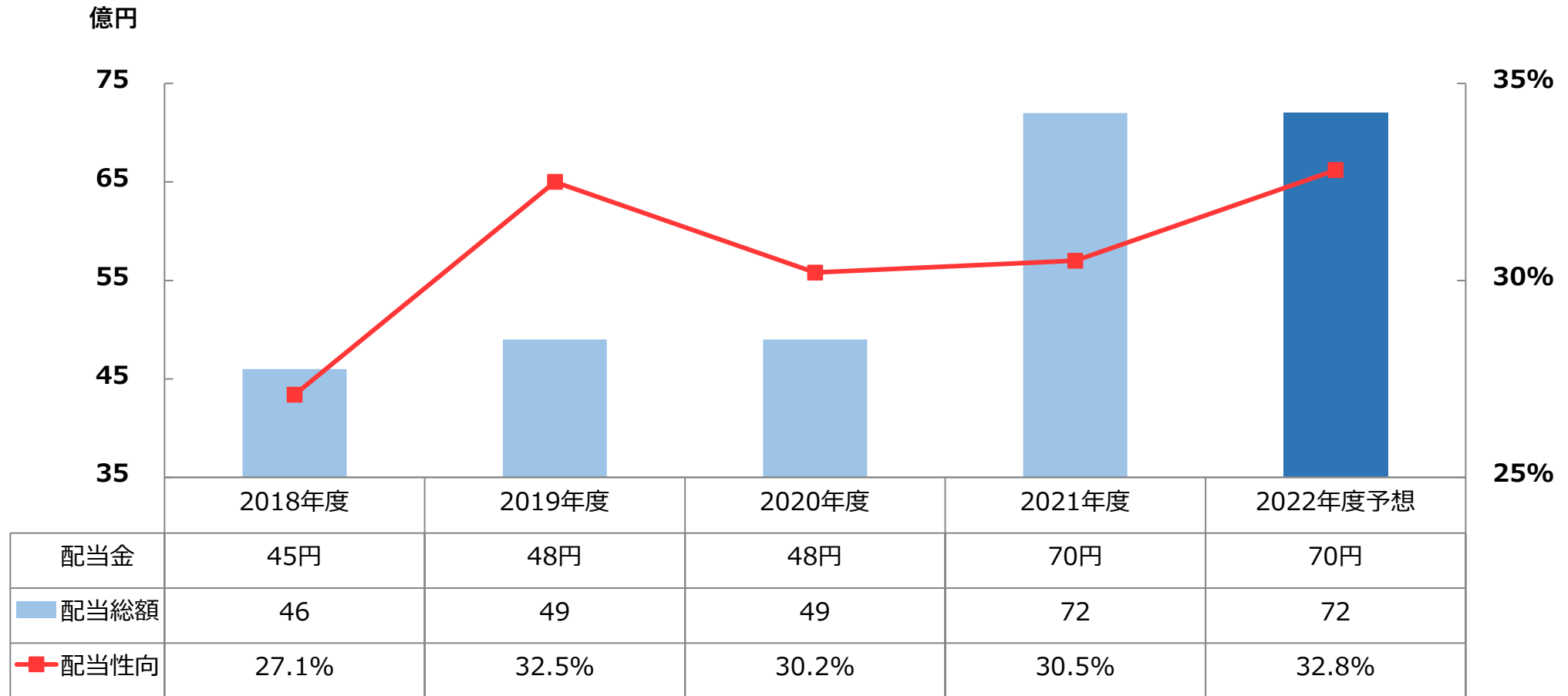
	前第2四半期連結累計期間 (2021/4/1-2021/9/30)	当第2四半期連結累計期間 (2022/4/1-2022/9/30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	215	132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 54	△ 125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 130	△ 82
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	27
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	36	△ 47
現金及び現金同等物の期首残高	821	827
現金及び現金同等物の四半期末残高	857	780

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示



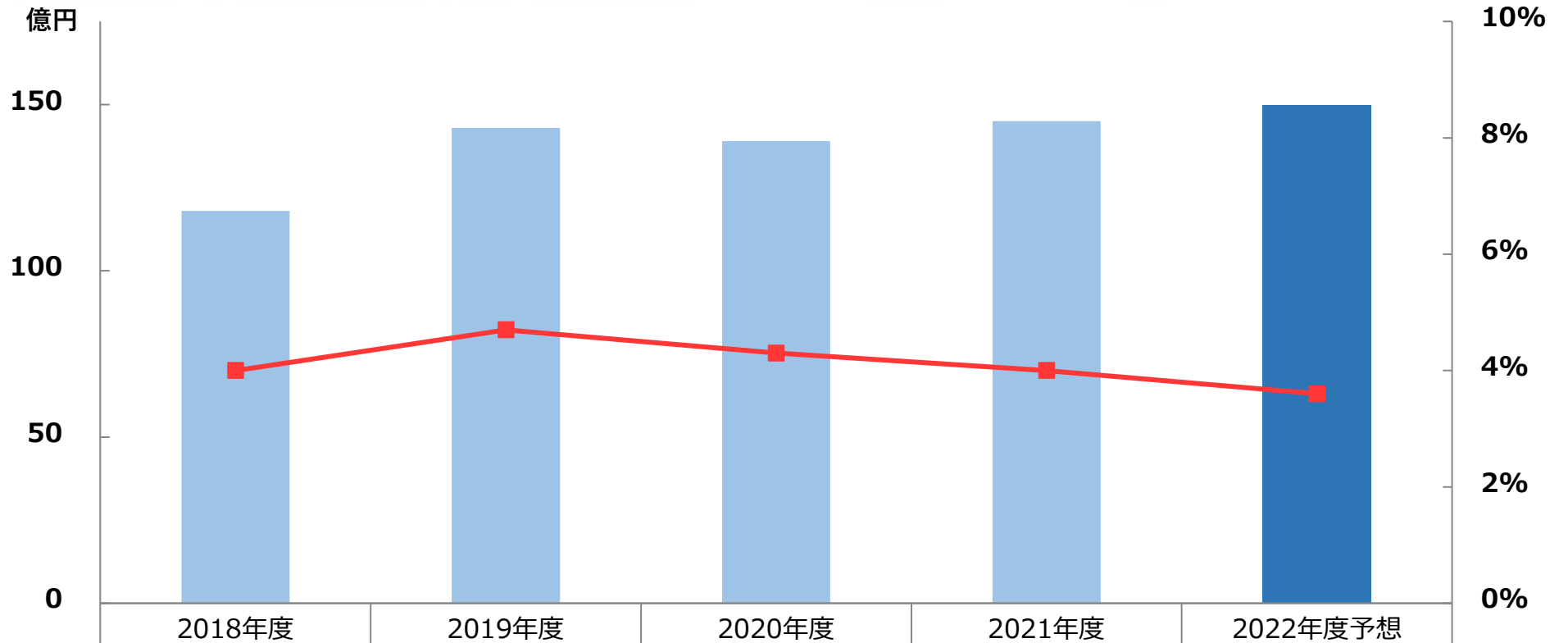
■ EPS (1株当り当期純利益)	165.8円	147.7円	159.0円	229.7円	213.6円
■ ROE (自己資本当期純利益率)	8.5%	7.3%	7.5%	9.9%	8.8%
▲ ROA (総資産経常利益率)	7.3%	5.3%	6.9%	7.8%	7.8%

注) 2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載



注1) 配当総額は億円未満を切り捨てて表示

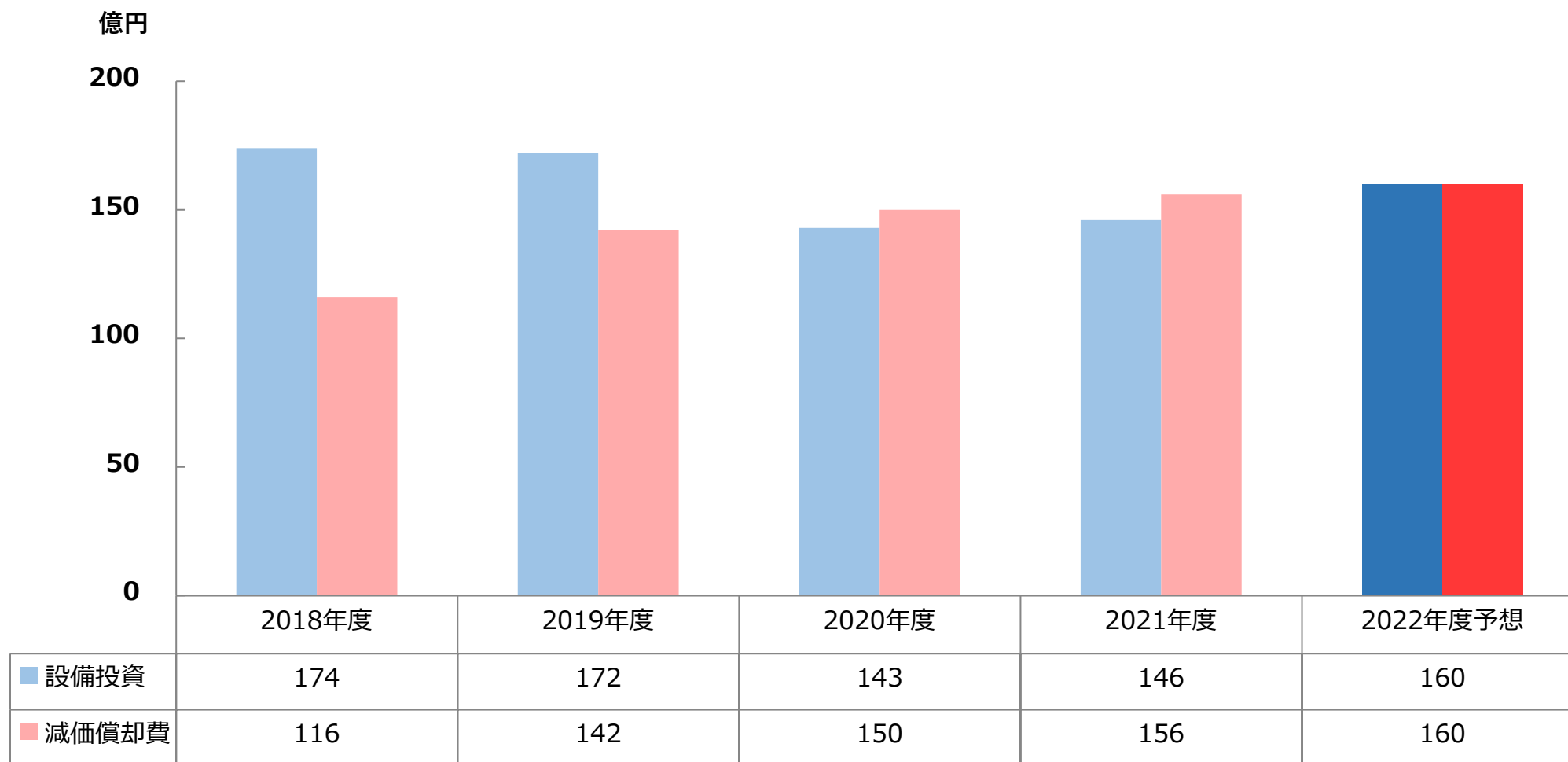
注2) 2021年度の配当性向は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載



■ 研究開発費	118	143	139	145	150
■ 売上高研究開発費比率	4.0%	4.7%	4.3%	4.0%	3.6%

注1) 研究開発費は億円未満を切り捨てて表示

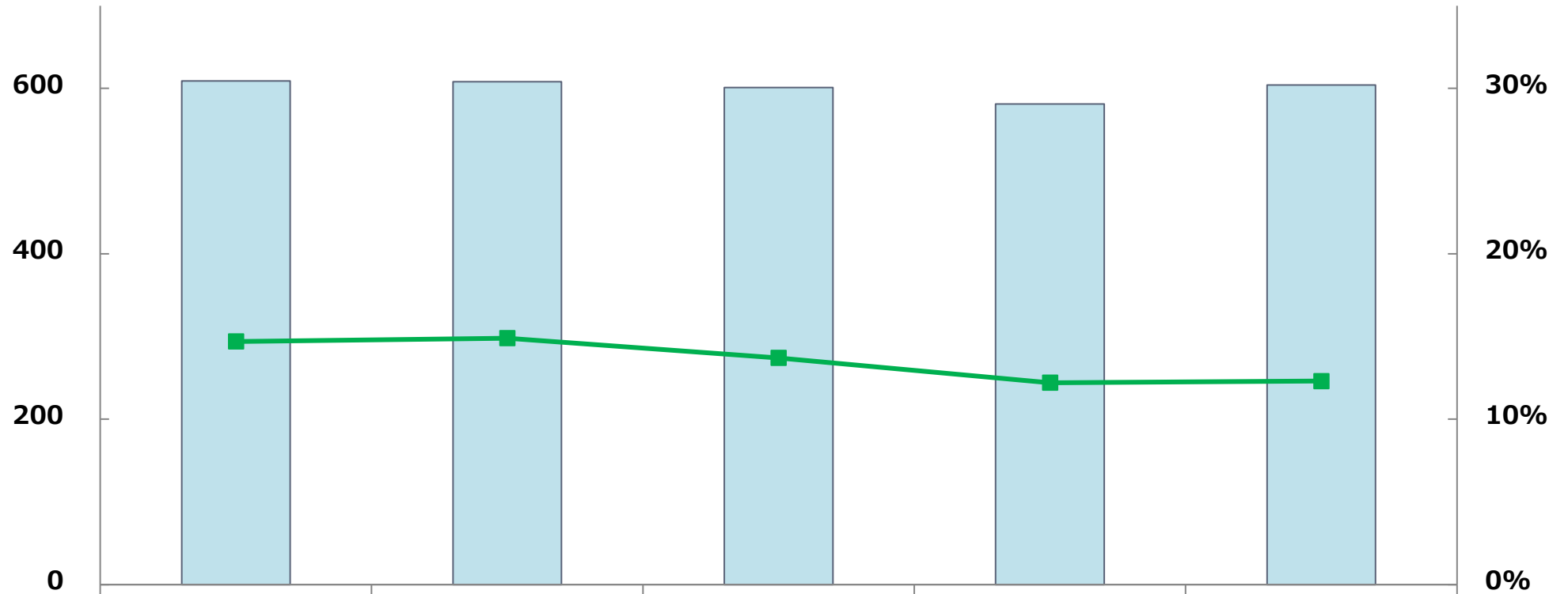
注2) 2021年度の売上高研究開発費比率は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載



注) 設備投資、減価償却費は億円未満を切り捨てて表示

2-5 有利子負債

億円



有利子負債	609	608	601	581	604
有利子負債依存度	14.7%	14.9%	13.7%	12.2%	12.3%

注) 有利子負債は億円未満を切り捨てて表示

3-1 単独・連結子会社の決算概要 (2022年度上期)

■ 単独
■ 連結

(単位：億円)

単独決算				
	2021年度 上期	2022年度 上期	増減	増減率(%)
売上高	688	758	69	10.1
営業利益	82	49	△ 33	△ 40.1
経常利益	130	127	△ 2	△ 2.1
当期純利益	104	103	△ 0	△ 0.5
1株当たり 純利益	100.7	100.5		

国内 (11社)				
	2021年度 上期	2022年度 上期	増減	増減率(%)
売上高	430	454	24	5.7
営業利益	8	7	△ 1	△ 18.3

海外 (18社)				
	2021年度 上期	2022年度 上期	増減	増減率(%)
売上高	892	1,043	151	17.0
営業利益	61	72	11	18.7

日本農薬 (10社)				
	2021年度 上期	2022年度 上期	増減	増減率(%)
売上高	314	431	116	37.1
営業利益	14	30	15	109.8

連結調整 (消去他)		
	2021年度 上期	2022年度 上期
売上高	△ 646	△ 723
営業利益	△ 8	△ 8

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

3-2 連結子会社概要（国内16社①）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	ADEKAケミカルサプライ(株)	104百万円	100.00 (間接所有5.57)	化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売
化学品	ADEKAクリーンエイド(株)	140百万円	100.00	業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売
化学品	オキシラン化学(株)	600百万円	51.00	エポキシ系可塑剤等の製造、販売
食品	ADEKA食品販売(株)	42百万円	100.00	製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売
食品	(株)ヨンゴー	18百万円	92.64	製菓・製パン業務用資材の卸売
食品	ADEKAファインフーズ(株)	50百万円	100.00	マヨネーズ類、油脂加工食品類、魚介類を使用した加工製品の製造、販売
食品	上原食品工業(株)	70百万円	100.00	フラワーペースト、餡類及びレトルト、調理食品の製造、販売
食品	(株)クラウン	10百万円	100.00	油脂類、製粉、香料など食品材料及び加工食品などの卸売

3-2 連結子会社概要（国内16社②）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
ライフサイエンス	日本農薬(株)	14,939百万円	51.00	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料などの製造、販売
ライフサイエンス	(株)ニチノー緑化	160百万円	100.00 (間接所有100.00)	ゴルフ場用・家庭園芸用・緑化用薬剤の販売、芝・芝関連資材の販売、造園・芝生地の設計・施工など
ライフサイエンス	(株)ニチノーサービス	3,400百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬等の受託製造及び製造販売業、農薬等の保管・配送業務の請負、圃場・栽培管理の請負、不動産の管理業務など
ライフサイエンス	日本エコテック(株)	20百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬残留分析、化学物質の安全性試験など
ライフサイエンス	(株)アグリマート	50百万円	100.00 (間接所有100.00)	白蟻防除資材、防疫用殺虫剤等の販売など
その他	A D E K A 物流(株)	50百万円	100.00	当社物流の総元請、倉庫業、車輛等のリース
その他	A D E K A 総合設備(株)	130百万円	100.00	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス
その他	A D E K A ライフクリエイト(株)	65百万円	100.00 (間接所有20.00)	不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、ビル・社宅等の管理運営

3-3 連結子会社概要（海外23社①）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
米国	化学品	ADEKA USA CORP.	100万USD	100.00	化学製品の販売
米国	化学品	AMFINE CHEMICAL CORP.	1,600万USD	60.00	樹脂添加剤の製造、販売
米国	化学品	AM STABILIZERS CORP.	850万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
米国	ライフサイエンス	NICHINO AMERICA, INC.	70万USD	100.00 (間接所有100.00)	米国における農薬の販売、普及、開発、登録など
イギリス	ライフサイエンス	NICHINO EUROPE CO.,LTD	3万£	100.00 (間接所有100.00)	欧州における農薬の製造、販売など
ブラジル	ライフサイエンス	SIPCAM NICHINO BRASIL S.A.	22,389万BRL	50.00 (間接所有50.00)	ブラジルにおける農薬の製造、販売など
ドイツ	化学品	ADEKA EUROPE GMBH	50万EUR	100.00	化学製品の販売
フランス	化学品	ADEKA POLYMER ADDITIVES EUROPE SAS	300万EUR	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
中国	化学品	艾迪科（中国）投資有限公司	3,100万USD	100.00	化学製品の販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（上海）有限公司	2,050万USD	100.00	樹脂添加剤、機能性樹脂、電子材料等の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（常熟）有限公司	2,154万USD	50.00	樹脂添加剤の製造、販売
中国	食品	艾迪科食品（常熟）有限公司	2,300万USD	70.00	加工油脂、加工食品の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（浙江）有限公司	3,000万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤など化学製品の製造、販売

3-3 連結子会社概要（海外23社②）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
台湾	化学品	長江化学股份有限公司	3,000万NTD	50.50	樹脂添加剤及び可塑剤等の製造、販売
台湾	化学品	台湾艾迪科精密化学股份有限公司	2億NTD	100.00	化学製品の製造、販売
台湾	ライフサイエンス	日佳農葯股份有限公司	4,000万NTD	57.00 (間接所有57.00)	農薬の製造、販売
インド	ライフサイエンス	NICHINO INDIA PVT. LTD.	385万INR	100.00 (間接所有100.00)	インドにおける農薬の販売、製造、輸出入、普及、開発など
韓国	化学品	ADEKA KOREA CORP.	150億WON	100.00	化学製品等の製造、販売
タイ	化学品	ADEKA FINE CHEMICAL (THAILAND) CO.,LTD.	3億5,000万THB	81.00	化学製品の製造、販売
シンガポール	化学品	ADEKA (ASIA) PTE.LTD.	80万USD	100.00	化学製品の販売
シンガポール	食品	ADEKA (SINGAPORE) PTE.LTD.	800 万SGD	90.00	加工油脂、冷凍パイ生地及び関連食品の製造、販売
マレーシア	食品	ADEKA FOODS (ASIA) SDN.BHD.	9,000万MYR	60.00	加工油脂の製造、販売
UAE	化学品	ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC	4,546万AED	49.00	樹脂添加剤の製造・販売、化学品等の販売

3-4 持分法適用会社概要

持分法適用会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
(株)コープクリーン	80百万円	46.88	石鹼、洗剤等の開発、販売
昭和興産(株)	550百万円	21.65	合成樹脂、化学品、産業資材、情報電材、環境関連製品の販売
AGRICULTURAL CHEMICALS (MALAYSIA) SDN. BHD.	205万MYR	24.18 (間接所有24.18)	マレーシアにおける農薬の製造、販売
SIPCAM EUROPE S.P.A.	3,694万EUR	20.00 (間接所有20.00)	欧州における農薬の製造、販売
NICHINO VIETNAM CO.,LTD	226億8,000万VND	100.00 (間接所有100.00)	ベトナムにおける農薬の製造、販売
タマ化学工業(株)	126百万円	31.07 (間接所有31.07)	有機合成化学品の製造・販売

3-5 事業区分別主力製品

事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	樹脂添加剤	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他
		情報・電子化学品	高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他
		機能化学品	エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、化粧品原料、プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、水膨張性シール材、その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、ホイップクリーム、練込用クリーム、フィリング類、冷凍パイ生地、マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他	
	ライフサイエンス事業	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料、その他	
その他	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輛等リース、不動産業、保険代理業、その他		

業績予想・事業計画に関する注意事項

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。